

トグル制震装置の点検について

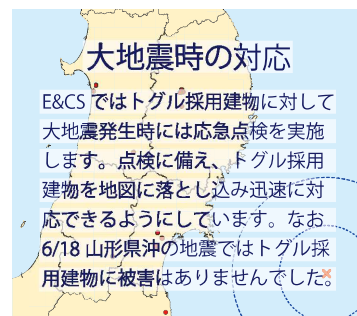
トグル制震装置のアフターフォローについてご紹介します。
また次頁では展示会出展情報を掲載しておりますのでご覧ください。

トグル制震装置の点検について

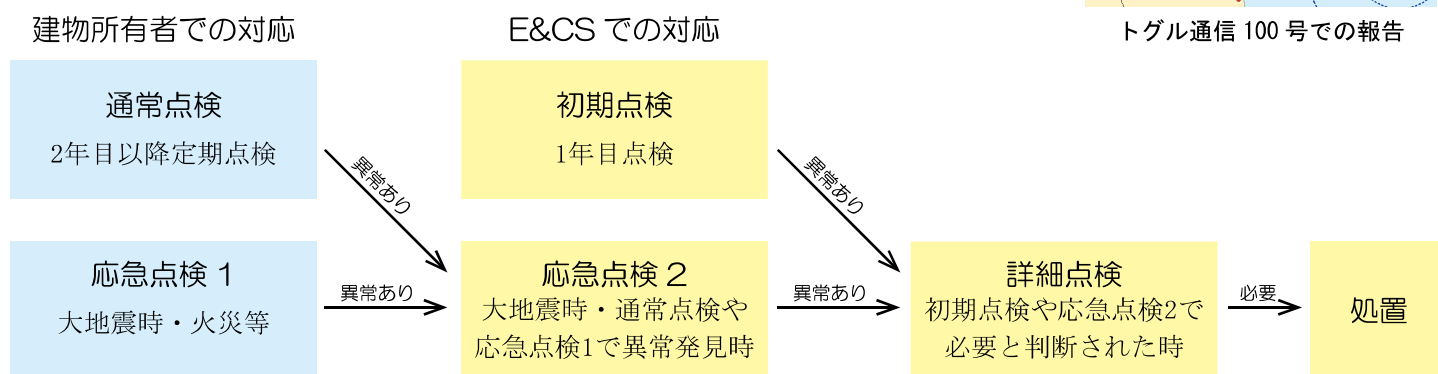
トグル通信100号にて2019年6月18日に発生した山形県沖の地震ではトグル採用建物に被害の出なかったことをご報告しました。E&CSは施工したトグル制震装置について、アフターフォローとして点検を行っています。

トグル制震装置は基本的にメンテナンスフリーですが、万一を想定して油圧ダンパーを中心に維持管理を行っています。

お引き渡し後1年経過した時点で、元請施工会社やE&CSにて初期点検を行っています。
2年目以降は建物所有者の方に点検していただき異常が認められた場合、元請施工会社やE&CSにて応急点検を行います。
初期点検や応急点検の結果、より詳細な点検が必要と判断されたトグルについては詳細点検を行っています。
他にも大地震時や火災等の罹災時にも応急点検は行われます。
上記の点検や補修等についてはその都度協議して個別に判断していきます。



トグル通信 100 号での報告



※点検等については2019年11月現在の『トグル制震装置維持管理マニュアル』より抜粋した内容となっており、今後改定等も予想されます。
契約時期によっては内容が異なりますので引渡し時に提出いたしました「トグル制震装置維持管理マニュアル」でご確認いただくか、弊社までお問い合わせください。

防災関連ニュース

東京 2020 オリンピック

今年はオリンピック・パラリンピックイヤーですね。
楽しみにされている方も多いと思います。さて東京での開催となる今季の大会ですが、7月～9月は台風発生 の時期でもあります。
世界中の方が集まる最中大型台風が直撃したら混乱が予想されると懸念の声があがっており、更に巨大地震が起きたら…などと不安をあおるような記事もあるようです。もちろんその可能性もあるわけですが、ただ踊らされるのではなく、対策を講じるきっかけとなればいいですね。



防災道の駅

国土交通省は2020年度、全国に1,160ある道の駅の中から広域的な防災拠点として機能する「防災道の駅」を選ぶ、新たな認定制度を創設する。（中略）同省は19年度、大都市などを通る交通上重要な直轄国道沿いにある273カ所の道の駅で防災機能を重点的に強化。耐震化工事や、停電時に電力を供給し続ける電源装置の整備を本年度中に完了する方針だ。（2020年1月4日付け東京新聞より）
最近では、温泉に入れたり宿泊できるところもあったりと単なる休憩所ではなく観光地化している道の駅。すでに防災拠点として機能しているところもあります。道の駅は郊外にも多くあり防災拠点となるのは旅行先でも安心ですね。
しかし道の駅が全国に1,160カ所もあるなんて…驚きです。



展示会出展情報

横浜で行われます振動技術展に出展いたします。是非ご来場ください。

第 11 回 振動技術展

日 時： 2020年2月6日（木）～7日（金）

10:00 ~ 17:00

会 場 : パシフィコ横浜 Dホール

※入場無料（振動技術展サイトより来場申込後、当日登録）

※詳細は「振動技術展」サイトをご覧ください。

<https://www.shindoexpo.com/>



会場 MAP

